

## 令和6年『新年互礼会』開催



### 三原のより良き未来を願う

本所では、1月9日(火)、三原国際ホテルにおいて「新年互礼会」を、4年ぶりに従来の規模で開催。業界関係者など約200名がご参加のもと新年の挨拶を交わしました。

開会にあたり森光会頭は、「企業の事業目的は社会貢献で、それが地域の元気に繋がる。商工会議所は、様々な経営課題の改善のため伴走支援をするので頼っていただきたい。そして、三原市のポテンシャルを活かし一緒に三原市を元気な街にしていきたい。」と力強く年頭の挨拶を述べました。



## 三原を世界の目的地に

### 佐木島プロジェクトについて NOT A HOTEL(株) 濱渦社長に聴く



NOT A HOTEL(株)  
代表取締役CEO  
濱渦 伸次氏

本所 議員懇話会(松浦宏樹幹事長)では、本所議員の研鑽のため今年2回目となる研修会を12月11日(月)に開催。佐木島でプロジェクトの進むNOT A HOTEL(以下:NAH)の計画について、同社 代表取締役 CEO 濱渦伸次 氏を講師に招きお話を伺いました。(参加者

62名)

NAHは、ホテルに泊まるのではなく、自宅に住むのではなく全国各地を旅するようリゾート型宿泊施設。濱渦社長は、佐木島のプロジェクトを通じ「三原を世界の目的地」にしたい!とその抱負や今後の展開を語られました。(講演概要は次の通り)

### なぜ三原 佐木島なのか?!

NAHは、必ずしも観光地ではなくても、ポテンシャルのある地域に進出しています。三原市を選んだ理由は、岡田市長からのアプローチがあったから。少し不安を感じながら訪れましたが、実際に見てその景色に一目ぼれし、即日ここにつくると決断しました。

### 三原市の魅力

これは後付けですが、データセンターができるという



2024年より着工するNAH完成イメージ図

理由は、災害が少ないということ。また、空港というインフラも強みで、飛行機を利用して30分で離島に行ける!ことはとても魅力的で、世界から三原に来やすくなります。

また、三原市の皆さんのウェルカムな感じには、他の地域では感じたことがない温かさを感じています。

建築家 ジャルケ・インゲルス氏のデザインで、佐木島の風景を活かしたNAHを24年に着工、2年後には竣工し、その姿が見えるようにしたいと説明がありました。

参加者からは、三原の施設の購入者のオーナー像や国籍・交通手段について、また佐木島の地形とどのように融合していくのか等の質問があり、NAHについての関心の高さが伺えました。

### 今月の内容

【2面】経済講演会

【3面】工業・環境エネルギー委員会視察研修会

【4面】経営支援GOOD

【5面】広島県東部港湾整備に関する「要望活動」

【6面】共済うきしろ実績報告

【7面】職場のかんたんメンタルヘルス

【8面】広島みはらプリン「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定

## 経済講演会 広島経済同友会三原支部と開催



本所は1月22日(月)、広島経済同友会三原支部が主催する経済講演会を共催しました。(出席者55名)

第2回となる今回は、2025年大阪・関西万博で「スマートモビリティ万博」空飛ぶクルマ運航事業者として選定された丸紅(株)から、中国支社長の高原 哲也氏をお招きし、『総合商社の国内事業の取り組み～空飛ぶタクシーをはじめとした地域課題へのアプローチ～』と題して、総合商社が取り組む数多くの事業の中から、三原に親和

性のある事業をいくつかご紹介いただくとともに、目を追うごとに注目が高まっている「空飛ぶタクシー」の今後の展望についてもご説明いただきました。

### 総合商社が手掛ける「空飛ぶタクシー」とは

“空飛ぶタクシー”と聞くと、車に羽が付いている姿を思い浮かべますが、日本の航空局は「電動」「自動(操縦)」「垂直離着陸」を備える機体をイメージしています。同社はVertical社(本社：イギリス)製の機体購入予約権を取得し、万博での運航実施を目指し準備を進めており、今後は運航管理から駐機場の運営、予約受付・料金収受業務等も一括で担うこととしています。

三原市は交通インフラが整っている反面、2次交通アクセスや観光産業の底上げといった課題も有し、これらの課題解決の糸口の一つとなる可能性を秘めた空飛ぶタクシーの話題に、参加者は関心高く話を聞かれ、講演会後も参加者と講師の間で活発な意見交換が行われました。

## YEG NEWS

青年部会ニュース

## 三原YEG 新年例会開催 岡田吉弘市長をお招きしての懇親会



本所青年部会では、1月17日(水)に、岡田市長、赤利副会頭、平野専務理事を来賓に招き、当部会OBも参加のもと、新年例会を開催しました。(参加者22名)

開会にあたり、住田会長が「コロナ禍では我々の活動も制限されたが、いまは存分に活動できる時。会員全員で当会に入っていてよかったと実感できる活動をしていこう。」と挨拶を述べました。

岡田市長との意見交換会では、①ふるさと納税について。②学校の運動部活動の地域移行について、等の質問をし、岡田市長だけではなく、赤利副会頭からもご回答を頂きながら有意義な懇談をすることができました。

また、会場では募金箱を設置し、令和6年能登半島地震の災害支援金を募りました。集まった募金は広島県連YEGを通じ、石川県連YEGに送金し、被災地の支援に充てられます。



### ■ 新入会員常時募集中！

20代～40代の会員が活動している青年部会は、個人事業主・家族経営で「仲間がいない、勉強の機会が少ない」という方や、従業員さんに「地元経営者との繋がりづくりや勉強をさせたい」という方に超オススメの団体です。キツすぎず、ゆるすぎず、ほどよい環境で様々な学びと出会いがあります。お試し参加もOK！私たちの活動に興味がある方はお気軽にお問い合わせください！

『夢実現』の架け橋になりたい！

# しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

## 工業・環境エネルギー委員会視察研修会

### コカ・コーラボトラーズジャパン(株)を視察



本所工業・環境エネルギー委員会(小池雄大委員長)では、昨年11月21日(火)に、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)への視察・研修会を実施し、環境問題・危機管理・エネルギー問題などの先進的な取組を見学しました。

### 生命を最優先に、生産再開の将来展望を

同社の現在の本郷工場は、平成30年7月豪雨の際に、甚大な被害を受けられ、工場復興にむけた取組についての説明を受けました。

被災後、まずは従業員の生命を最優先とし、持続可能な生産活動のため、自然災害リスクを最大限排除すること。また、東京オリンピック開催にあわせ、2020年上旬までに生産を再開すること。そして、「地域密着・雇用・物流」の面から三原市周辺を拠点とするために、西部工業団地の旧シャープ跡地での復興を決定されました。

令和2年に復興した新・広島工場は、生産能力が約1.5倍に拡大し、被災の経験を活かし、避難所が複数用意され、見学施設も拡充されました。

### 「製造業＝工場で働く」の概念を変える！



現在、工場で働く従業員は89名で、内14名が女性です。ほぼ機械化され遠隔操作で作業が行えるため、女性の雇用にも積極的に取り組まれています。

人材確保のための独自の取組は、製造業の工場に働くことの概念を変えるよう、①安全第一に働けること。②清潔で綺麗な工場であること。③ペーパーレスの取組も積極的に取り組まれている。とご説明いただきました。

見学終了後の懇談会では、同社と参加者の意見交換を行いました。参加者からは、「名刺交換ができ今後も情報交換につながる。」「あつという間でとても有意義な研修だった。」等の声があり、小池委員長も、「本日の視察を今後の活動に活かしたい。」と、今後の意気込みを述べられました。

## 事業者のための 会計セミナー開催

本所では、12月13日(水)、弥生会計公認インストラクターの水兼香苗氏を招き、会計ソフトの活用と、簿記の基礎から記帳の仕方までを学べるセミナーを開催しました。(参加者18名)



### 今日からできる！簿記の基本から記帳まで

簿記は、企業の経営状態を把握する上で必要な知識で、健全な資金繰りの状態を把握するために必要です。

セミナーでは、①電子データの保存、②事務作業を整理するための会計ソフトの活用をご説明いただきました。



### インボイス・電子帳簿保存法に対応のためにも、会計ソフトの活用を！

昨年10月からインボイス制度が始まりました。また、電子帳簿保存法が令和6年1月から義務化されました。

本法律では、原本となる電子取引データを印刷し確認することはできますが、書面での保存が禁止となるため、パソコン等にデータとして保存しなければいけません。

事業者それぞれでデータを保存するためのルールを定め、わかりやすく整理していくことが大切となります。

また、インボイス制度も、事務作業が煩雑になることが見込まれますので、事務負担軽減のためにも、会計ソフト等をご活用ください。

### 「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。

日本公庫 事業承継マッチング

検索



日本政策金融公庫  
国民生活事業

尾道支店(国民生活事業)  
〒722-0036 尾道市東御所町1-20-4F  
Tel:0570-079509

登録銘菓

クリームチーズのしっとりリブッセ  
かもめの水兵さん



三原市本町3丁目15-7  
TEL64-8383  
ヤッサヤッサ

ヤッパ 饅頭本舗  
西菓子舗



## 商工会議所を通じて広がるつながり ～「やりたい」と「できる」をつなぐ、事業所のマッチング～

### 有限会社 I WILL

〔代表者〕 安達 亮さん  
〔住 所〕 広島県三原市東町2-3-6  
〔TEL〕 0848-62-2984  
〔FAX〕 0848-62-2987



2023年11月8日から3日間にわたって開催された「メッセナゴヤ2023」。オーダーメイドインソールの製作・販売を手がけるソノフェリーチェの安田さんは、出展するにあたり、商工会議所を通じて知り合った(有)I WILLさんへ、新たなプロモーションのため動画制作をお願いしました。このことについて、本所 香田経営指導員がお話を伺いました。



香田経営指導員(左)・ソノフェリーチェ 安田さん(中央)・  
(有)I WILL 安達さん(右)

◆ソノフェリーチェの安田さんが展示会に出展されるための動画を作成したいということで、安達さんに声を掛けさせていただきました。

はい。当社は、昭和10年に土居写場を創業しました。現在は、創業時のスタジオ写真だけでなく、ウェディング写真・ロケーション写真等、トータル写真業を展開しています。

今回、展示会出展される方が動画撮影を希望していると、商工会議所さんから相談を受けました。

最初は、「写真屋なのに、動画制作ができるだろうか？」と少し不安でしたが、まずはお話ししてから決めようと思い、安田さんにお会いすることにしました。

◆安田さんの想いに動かされ、動画制作をしていただくことになったそうですね。

はい。実際に安田さんとお会いしてお話しして、同じ三原市内で事業をしている者として、商品を売りたいという気持ちがとてもよく伝わってきたので、お手伝いすることに決めました。

メッセナゴヤ出展用ということで、来場するバイヤーの目線で動画を制作しました。撮影は、当社のスタジオで行いました。「どのように商品を見せるか？」を大切に、モデルさんにインソールを着用してもらい、歩く様子等を撮影しました。ちなみにこのスタジオは、以前、小規模事業者持続化補助金を活用し整備したものです。

◆また次のビジネスフェアに向けて新しい動画を制作していると伺いました。

そうですね。今は、広島市で開催される第22回ビジネスフェア中四国2024へ出展する際の動画を制作しています。

このフェアは2日間開催され、バイヤーの方も来場されますが、2日目には消費者の方も多く来場されることなので、海のみえる高台にあるカフェでの撮影を予定し、消費者の方の目にも留まるよう制作を進めています。

また、消費者の方の「購入したい!」、「着用してみたい!」という購買意欲を高めるため、実際に使用されている方の声を多く取り入れた内容に仕上げる予定です。

#### ◆最後に一言、お願いします!

〈(有)I WILL 安達さん〉

商工会議所へは、様々な経営相談に伺わせていただいておりますが、今回のような事業所さんとのマッチングは初めてでびっくりしました。しっかりとお手伝いできたらと思っています。

〈ソノフェリーチェ 安田さん〉

安達さんとの出会いをつくっていただいた商工会議所に感謝しています。

ありがとうございました。



#### 動画制作を依頼したソノフェリーチェ

事業内容：オーダーメイドインソールの製作・販売  
代 表：安田照美  
所 在 地：広島県三原市糸崎6-19-12  
TEL:0848-36-6370 / FAX:0848-29-2033



このような、経営に関する「やりたい」があれば、お気軽にご相談ください!本所経営指導員が、経営のサポートをさせていただきます。

聞き手：本所 経営指導員 香田理絵

## 広島県知事と広島県議会議長に要望書を提出

### 広島県東部港湾整備に関する「要望活動」



12月18日(月)に森光会頭をはじめ、尾道・福山の会頭、三原・尾道市長、福山副市長が、湯崎県知事と中本県議会議長を訪ね、要望書を提出しました。この要望書は、広島県に対して福山港及び尾道系崎港の発展を求めたものです。要望内容は次のとおりです。

#### 1. 地域産業の競争力強化

- (1)国際バルク戦略港湾政策をはじめとした福山港の機能強化について
- (2)福山港国際コンテナターミナルの利用促進施策の推進について
- (3)尾道系崎港機織地区の整備及び施設利用料の軽減について
- (4)尾道系崎港貝野地区の整備について

#### 2. 交流、賑わい機能の強化

- (1)「みなとオアシス 潮待ちの港 鞆の浦」の活用について
- (2)尾道系崎港(尾道地区)西御所県営上屋周辺の整備について
- (3)尾道系崎港松浜地区(第2工区)埋立事業の早期整備について

- (4)瀬戸田サンセットビーチの老朽化対策について
- (5)「みなとオアシス因島・上島」の活用について
- (6)三原内港再生について

#### 3. 安全、安心対策の充実・強化

- (1)海岸保全施設の整備について
- (2)尾道系崎港系崎岸壁の機能強化及び耐震強化岸壁の整備について

#### 4. クルーズ振興施策の推進

- (1)福山港
- (2)尾道系崎港

#### 5. 県東部海域の放置艇対策に伴う係留施設整備等について

#### 6. カーボンニュートラルポート形成の取組推進について

以上、6項目について要望を行いました。

本所はこれからも各関係機関と連携を取り、尾道系崎港をはじめとした周辺地域の港における、地域経済の発展と活性化に寄与していく方針です。

## (((((((( 12月期景気観測調査 ))))))))

### サービス業が回復する中、製造業は仕入価格の上昇で、景況は下降傾向

三原商工会議所管内の事業所110社を対象に調査実施した結果の概要を紹介します。  
当調査は四半期に一度、実施しています。

#### 【景況の総括】

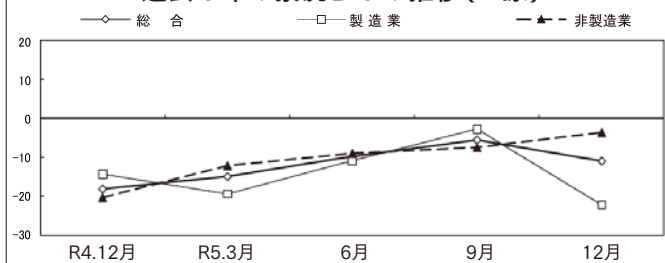
■総合：全業種の12月の景況をみると、(全業種)DI(「良い」-「悪い」)は▲10.9となり、前期9月調査結果の▲5.5から5.4ポイント下向きしました。

忘年会等の年末行事の増加により、サービス業での景況は回復。しかし、仕入価格の上昇を販売価格に転嫁した製造業では、受注が減少。また、仕事の依頼があっても人手不足で受注出来ないという声もあり、景況は悪化しました。今後の景況の見通しについては、このまま原材料・仕入価格の上昇が続くと思われ、業界全体が厳しい見方です。

■製造業：製造業全体の12月期のDI値は▲22.2となり、前期9月期調査結果の▲2.7から19.5ポイント下向きしました。

■非製造業：非製造業全体の12月期のDI値は▲3.6となり、前期9月期調査結果の▲7.4から3.8ポイント上向きしました。

過去1年の景況DIの推移(三原)



景況DI	R4.12月	R5.3月	6月	9月	12月
総合	▲18.1	▲14.9	▲9.7	▲5.5	▲10.9
製造業	▲14.3	▲19.4	▲10.8	▲2.7	▲22.2
非製造業	▲20.3	▲12.1	▲8.9	▲7.4	▲3.6

#### 『DI(ディフュージョン・インデックス)方式』

DIは、各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの数値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。  
DI=(「良い」の回答割合)-(「悪い」の回答割合)

※詳しくは、ホームページに掲載しています。  
URL <https://www.mhr-cci.or.jp/cci/research/#keikan>

## リーグ保証制度のご案内

県内商工会議所の会員様向けの保証制度です。

- 限度額：500万円以内(別途要件あり)
- 保証料率：年0.45%~1.90%(別途割引あり)
- 資金用途：運転資金、設備資金
- 保証期間：7年以内(据置期間6か月以内を含む)
- 担保：原則不要

お申込み・お問い合わせ先

広島県信用保証協会  
HIROSHIMA GUARANTEE

本所 TEL (082) 228-5501  
呉支所 TEL (0823) 21-9281  
福山支所 TEL (084) 923-4893  
備北支所 TEL (0824) 62-3917



(協会HP)



©光プロダクション

## 令和5年度商工共済うきしろ実績報告 今回の配当率は13.6%

本所共済制度「商工共済うきしろ」の令和5年度(令和4年12月1日～令和5年11月30日)の支払い実績は、下記の通りとなりました。今回は、運営費を除いた保険料のうち、剰余金13.6%の配当を実施します。

配当金は、2月21日(水)付で、引落口座に送金させていただきます。なお、着金までに若干の日数を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、事前に明細書を発送いたしますので、あわせてご確認ください。

保障部分の支払		
死亡保険金	2件	2,000,000円
災害保険金	0件	0円
入院給付金	1件	444,000円
ガン入院一時金	5件	240,000円
ガン先進医療一時金	0件	0円
6大生活習慣病入院一時金	3件	80,000円
合計	11件	2,764,000円

商工会議所独自の給付金		
病気入院見舞金	39件	615,000円
事故通院見舞金	6件	90,000円
親介護認定見舞金	3件	45,000円
成人祝金	0件	0円
結婚祝金	6件	60,000円
出産祝金	8件	80,000円
合計	62件	890,000円

※上記給付金は、3ヶ年以内に請求手続きを行わなければ無効になります。

該当事項がある方は、お早めにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

■照会先 本所共済制度係

## 三原税務署からのお知らせ

### 確定申告は マイナンバーカード×e-Tax

でさらに便利!

- ✓ スマホやパソコンで
- ✓ 「確定申告書等作成コーナー」から申告書を作成して
- ✓ マイナンバーカードを使ってe-Taxで提出♪

◆ 確定申告書等作成コーナーを利用すると…

#### 自動計算で確定申告書を作成!

画面の案内に沿って金額等を入力するだけで作成完了

作成コーナー



注目!

◆ さらに、マイナンバーカードを利用すると…

#### マイナポータル連携で自動入力

控除証明書等のデータを自動入力できるので、集計や入力の手間が不要

※マイナポータル連携のご利用には事前準備が必要です。証明書等のデータが自動入力できるようになるまで一定の時間がかかりますので、確定申告前にお早目のご準備をお願いします。

## 2月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業承継・M&A	21日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	22日(木) 13時～17時	(一社)広島県発明協会

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで



本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

日本メンタルアップ支援機構  
代表理事 大野 萌子



法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構(メンタルアップマネージャ資格認定機関)代表理事、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。現在は防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで年間120件以上の講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に「よけいなひと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑」(サンマーク出版)ほか多数。

5名の方に  
プレゼント  
が当たる!

## 三原商工会議所クイズ

～ クイズに答えて景品をGETしよう! ～

【応募方法】下記のQRコードから応募フォームを読み取り、①～④の番号の中から、答えを1つ選んで送信してください。



**Q** 24年着工を予定しているNOT A HOTELの宿泊施設は三原のどこに建設されるでしょう?



- A** ①：鷺島 ②：左木島  
③：茶木島 ④：佐木島

正解者には抽選でプレゼントをお送りします。会員事業所の方は応募資格がございますので、奮ってご応募ください!



応募締め切り  
2月22日(木)

広島労働局主催

## 新たな化学物質規制に関する説明会 開催!

- 日時  
2024年2月27日(火)  
13時30分～16時30分
- 会場  
コジマ ホールディングス  
西区民文化センター
- 問合先  
広島労働局 健康安全課  
TEL：082-221-9243

**参加無料!**  
申込はこちら▶



## —— 総理大臣官邸での交流会に参加 ——

### 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定されました！



選定証を受け取る森光会長



岸田総理と意見交換する後藤副会長代理

広島みはらプリンプロジェクト実行委員会(会長：森光会長、以下「実行委員会」という。)は、農林水産省及び内閣官房が主催する「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第10回選定)にエントリーし、これまでのみはらプリンの官民連携の取り組みが高く評価され、全国から応募のあった634件の中から本省表彰となる29地区の一つに選定されました。

実行委員会は同アワードを昨年度にもエントリーし、中国四国農政局ディスカバー農山漁村の宝に選定されており、2年連続の選定となりました。

12月8日(金)、中央省庁が共同使用する「三田共用会議所」で選定証授与式が開催されました。当日は、29地区及び第10回開催を記念して、過去に選定された地区の中から模範的な取り組みを継続されている1地区を記念賞として選定し、合計30地区が集い各地区の代表者に選定証が授与されました。

また、同月20日(水)、総理大臣官邸で交流会が開催され、岸田総理大臣をはじめ林官房長官らも出席される中、実行委員会からは後藤副会長(実行委員会会長代理)及び岡田市長(実行委員会副会長)が参加しました。

岸田総理は冒頭「今後、皆様の取組をモデルとして、農山漁村の活性化に挑戦する方々が後に続き、そして果

敢に挑戦していく気風が次世代に引き継がれていくことを期待したいと思っています。政府としましても、農山漁村の持続的な発展に向けて、各地域の方々の思いをしっかりと受け止めながら、意欲ある取組に対して実践的な支援をこれからも続けていきたいと考えています。」と挨拶を述べられ、その後、各テーブルを回り選定された地区と意見交換を交わされました。

今回の選定を受け、森光会長は「このたび、広島みはらプリンの約3年の取組を評価いただき、選定いただいたこと、とても嬉しく思います。官民連携の旗印としてスタートした広島みはらプリンプロジェクトは、参加店や関係団体の協力はもちろん、市民の皆様のご理解と応援をいただいて成り立っています。今後も、三原の活性化の一助となるよう一層活動を展開していきます。」と選定の喜びを語りました。



## 三原市中小事業者支援給付金

昨今の国際情勢に起因するエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内事業者には支援金を給付します。

**申請期間：令和6年1月17日(水)～3月5日(火)必着**

- ◆ 支援金額：一事業者当たり5万円
- ◆ 申請方法：①持参または郵送 ②電子申請
- ◆ 対象者：①市内に本店がある中小事業者  
②事業収入が80万円以上であること  
③市税の滞納がないこと

三原市中小事業者支援給付金



必要書類・その他詳しい情報については、同封チラシをご確認ください。

お問い合わせ

☎0848-67-6413

受付時間：申請期間内(1月17日から3月5日まで)の9:00～17:00

## 本所職員退職

本所経営指導課の掛田桃香が、12月31日付で退職いたしました。大変お世話になりました。ありがとうございました。



発行所／三原商工会議所 編集／情報化委員会  
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1  
TEL 62-6155(代) FAX 62-5900  
印刷所／三好印刷株式会社